

* 台風14号に関する活動事例

○宮崎県



赤い羽根 「災害ボランティア・NPO活動 サポート募金」令和4年台風15号災害 (ボラサポ・令和4年台風15号) 報告

「支える人を支える」しくみ

■ 磐田市

■ 菊川市社会福祉協議会

菊川市内で災害ボランティアを募りボランティアバスを運行することで、台風15号により水害被害にあった磐田市平松地区のお宅の土砂出し等お手伝いを行いました。水害被害にあったお宅の土砂を出すことで、少しでも被災された方の負担の軽減ができたと思います。また菊川市民の災害ボランティアに対する意識啓発にもつなげることができました。

● 寄付者へのメッセージ ●
いただいた貴重なご寄付のおかげで、台風15号で被災された磐田市の皆様へ災害ボランティア支援を行うことができました。ありがとうございました。

■ 延岡市

■ YNF

延岡市危機管理課と調整のうえ、被災世帯が多かった地区へ個別訪問を行いながら支援制度に関する情報提供も行いました。個別訪問の結果判明した家屋乾燥・床はがし・壁はがし・仮床の設置といったニーズには直接対応しました。訪問の結果については中間報告として延岡市に共有し、課題を伝えるなどの活動を行いました。

● 寄付者へのメッセージ ●
緊急時に申請することができるボラサポの存在は、私たち支援団体にとって頼りになります。今後ともよろしく願いいたします。

寄付実績

「ボラサポ・令和4年台風15号」では、多くの企業・団体・市民の皆さまからのご協力を頂きました。多大なご協力をいただきありがとうございました。

寄付総額	10,085,621円	(*)2022年12月31日現在
助成総額	6,280,000円	
事業費	942,000円	
繰越額	2,863,621円	

* 繰越額は、次の災害の支援に充てさせていただきます。

またボラサポでは災害発生に備えるため常時ご寄付を受付しております。引き続きご支援お願いいたします。

■ 寄付金の受入口座 ■

三井住友銀行 東京公務部 普通預金 口座番号 0162585 口座名：社会福祉法人中央共同募金会

※ 三井住友銀行 本支店間のみ送金手数料が免除となります。

※ ボラサポへの寄付金は、社会福祉法人（特定公益増進法人）への寄付金として税制上の優遇措置（所得税、法人税）の適用対象となります。

<根拠法令等> 所得税法第78条 法人税法第37条

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」令和4年台風15号（ボラサポ・令和4年台風15号）報告

発行 2023年2月

社会福祉法人 中央共同募金会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

Tel ● 03-3581-3846 Fax ● 03-3581-5755

メール ● kikin@c.akaihane.or.jp

ホームページ ● <https://www.akaihane.or.jp>

赤い羽根Facebook ● <https://www.facebook.com/akaihane>

中央共同募金会Twitter ● @akaihane_chuo

赤い羽根の
災害時支援HP



赤い羽根
Facebookページ



ボラサポ・令和4年台風15号とは

令和4年9月23日から9月24日にかけて東海地方・関東地方に接近した台風15号による記録的な大雨の影響で、静岡県では断水や浸水が発生し、多くの人的被害・住家被害が生じました。この災害により被害を受けられた方々に謹んでお見舞い申し上げます。また被災された方々と被災地域の復旧を心よりお祈り申し上げます。

この災害では静岡県の23市町に災害救助法が適用されるとともに、静岡市・浜松市・磐田市で災害ボランティアセンターが開設され、ボランティアグループやNPO等によって民家や水路の土砂の掻き出しや、浸水した家屋からの家財道具の搬出や清掃など、緊急救援・復旧支援のための活動が行われました。

こうした状況を受け中央共同募金会においては「ボラサポ・令和4年台風15号」を実施し助成応募受付を行い、各地でボランティア活動を行うボランティアグループやNPO等を資金面で支援し、被災地と被災者を支える活動に助成を実施して参りました。

(なお助成事業においては、本災害に先立って令和4年9月18日に九州地方に上陸し、宮崎県を中心に被害を及ぼした令和4年台風14号の被害に対する支援活動を行った団体も併せて助成対象としました。)

助成概要

10月6日から開始した第1回助成公募では、被災地域の状況や行政・関連機関等が公表するボランティア活動に対する注意喚起、意向をふまえ、当該被災県内のボランティアグループ・NPO団体等が行う活動を対象としたほか、“被災地域の社会福祉協議会等からの要請に基づいた活動であること”を条件として被災県外のボランティアグループ・NPO団体等が行う活動を対象とした募集も併せて実施し、合計21団体、総額981万円の応募がありました。

本事業では活動日数30日以内の短期活動を助成対象としており、最も多かった活動内容は「被災家屋の片付け補助」で、続いて「ボランティアセンター、避難所の運営支援（設置・ニーズ調査・ボランティア受け入れ・生活環境改善）」と、発災直後の緊急支援体制の構築にかかる活動の応募が多くみられました。

これら応募案件について審査基準に基づき応募内容の審査を行った結果、16団体、総額628万円の助成を決定しております。(なおこのうち2団体、81万円については、台風14号の被害に対して宮崎県延岡市で展開された支援活動へ助成決定しております。)

本助成を活用することで、被災された方々と被災地域の復旧・復興の一助となることを期待しております。

■ 助成状況 (全体状況)

2022年12月31日現在

	応募		助成		
	件数	助成額 (万円)	件数	助成額 (万円)	採択率 (%)
第1回	21	981	16	628	76.2

活動事例

「ボラサポ・令和4年台風15号」の助成を受けて実施された活動の一部をご紹介します。

〇静岡県

静岡市

■ コミサポひろしま

使えなくなった家財の撤去・運搬や、床下の泥出し、壁処理、カビ対策を行うことで生活再建・家屋再生への不安を取り除けるよう活動しました。様々な課題を抱えながら被災された方に対しては、地元の社会福祉協議会などと連携することで課題解決を目指しました。区長さんや自治会長さんなど、地域の中心人物とも信頼関係を築くことができました。

● 寄付者へのメッセージ ●

残念ながら今夏も災害が多発し、個々の災害に支援が集まりにくい状況があります。そんななか皆様のご寄付は大きな力となりました。ありがとうございました。



静岡市

■ ユナイテッドかながわ

断水が発生し生活用水・飲料水が不足することになり、高齢などの事情で大量の水を運搬できない方も見受けられたため他団体と連携を取り運搬支援を行いました。また床下の排水、泥の撤去、清掃・消毒も行いました。現場では被災された方が励まし合う姿や高齢な方から若者へ生活の知恵を教える姿が見受けられ、地域コミュニティの重要性を感じました。

● 寄付者へのメッセージ ●

支援の回数が増えるにつれ被災された方の顔にも明るい表情が見えるなど生活再建への意欲が向上している様子が見られました。皆様のご支援感謝申し上げます。



静岡市

■ 情報支援レスキュー隊

市内7ヵ所の災害ボランティアセンターやサテライト等へパソコン・プリンタ等の機器や通信サービスを提供し、IT環境の整っていない拠点でのインターネット通信・データ入力・情報共有を可能としました。支援者の業務負担を減らし災害ボランティアセンターの効率的な運営を実現することで被災した方々への迅速な支援の実現に寄与できたと思います。

● 寄付者へのメッセージ ●

この度はありがとうございました。被災された方が早く日常生活に戻ることができるよう心がけながらいただいたご寄付を活用して活動させていただきました。



静岡市

■ 四番隊

今回の水害では、水の引きが早かったため外見からは被害が見られないにもかかわらず、床面や壁面を剥がすと大量にカビが発生しているというケースが見られました。外見上の被害が無い場合は特に、お住まいの方が床や壁を剥がすことに抵抗を感じることも多いため、丁寧な説明でご理解を求めることの重要性を改めて感じました。

● 寄付者へのメッセージ ●

皆様の善意により支援活動を行うことができました。今後も被災者の皆様に寄り添った活動を継続していきます。本当にありがとうございました。

